

香々美小学校 コミュニティ・ スクールだより

発行:香々美小学校CS事務局



<CS目指す子ども像>

- ♥ 地域を愛する子ども
- ♥ 人とのつながりを大切にする子ども
- ♥ 困難に負けず、たくましく生きる子ども

青空に初春のすがすがしさが広がっています。

今年度4回目の学校運営協議会(12月)について、お知らせします。

<2学期の様子について>

延原先生(教務主任)より

学校行事を通して、子ども達は主体的に学び、自ら考え協働して取り組むことができました。6年生の取り組む姿を見て、下学年は同じようになりたいと思いました。また、自主的に異学年と関わることができました。さらに、ふるさとのよさを感じ、ふるさを愛する子ども達が育つ学習に取り組みたいです。

坂出先生(研究主任)より

学校全体で「主体的・対話的な学びができる児童」を目指し、共通の取組をしています。学習の見通しが持てるように「めあて」を子どもと作る、1時間の学習の流れを示す、学んだことをホワイトボードに残しつつも振り返るようにしました。相手を意識した「話す・聞く」について在り方や言葉を示し、取り入れました。

今後は、自分の考えを書き、友達と話し合う時間を設け、教師は話しすぎないようにしていきたいと考えます。

山本先生(生徒指導主事)より

子ども達同士が認め合い、教師は価値付けることを大切にしました。アンケートで「自分にはよいところがある」と答える子どもが増えてきたことは良かったです。きまり(ボールの使い方)は運営委員会が考えています。今後は、あいさつ(自分から・伝わる声で)、言葉遣いに気を付けて過ごせるようにしたいと思います。

○ 保護者アンケート・児童アンケートについて(主な意見)

- ・地域では、あいさつがよくできている。停車した車に帽子をとって一礼することができ、皆すごい。
- ・毎日、「読書」または「手伝い」であれば、どちらかできるのではないかと思う。



<協議内容>(主な意見)

○ 参観の感想

参観日

- ・「めあて」は何か示し、分かりやすい授業づくりを続けてほしい。
- ・毎回、掲示物、準備物等よくできている。

学習発表会

- ・態度、合奏も良かった。 ・声もよく聞こえた。
- ・片付けを子どもも保護者も一緒になっている。よさは「これだな」と思った。

ふれあい参観日

- ・お飾り作りが上手になっていた。器用さがある。
- ・毎年上手になって、高学年ほど。経験させてやるのが良い。
- ・おもちゃがおいしかった。おかわりもちょうどよかったようだ。
- ・活動後の掃除(子どもたちが横一列になって一斉にぞうきんがけ)が良かった。

○ ボランティアについて(10月中旬以降)

- ・1・2年生活科で収穫したさつまいもを使って調理補助を行った。
- ・御弊(お飾り用)は、毎年、長石功さんが作成してくださっていた。今回作り方を教わり、香南公民館手作りを楽しむ会でも作成した。
- ・3月からグラウンドの草取りを再開。
- ・ボランティアの希望があれば公民館長に相談する。

<研修報告「地域と学校の連携・協働へ向けた研修会-発展-」>

池田さん(地域学校協働活動推進員)より、研修会の報告がありました。福岡県福津市では、各校の地域コーディネーターに加えて、統括地域コーディネーターが配置され、小学校と中学校の地域学校協働活動が連携されているそうです。

香々美小学校も後2年、保護者も地域も交えて楽しい学校に自分たちができることをしていきましょう。



お問い合わせは香々美小学校までお願いします。 ☎56-0011
香々美小学校のホームページもご覧ください。
<https://www.town.kagamino.lg.jp/site/kagami-shou/>

